

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

区分	No.	事業名	所管課	事業の目的・効果	事業始期	事業終期	事業費(円)	事業費の内訳	効果検証 ①効果の測定方法 ②事業の効果 ③事業の評価
感染防止	1	庁舎テレワーク環境の整備	総務課	新型コロナウイルス感染防止対策のため、庁舎テレワーク環境を整備	R2. 12. 17	R3. 3. 31	9,907,161	●ネットワーク設定変更費用 968,000円 ●テレワーク用端末購入費(30台) 8,939,161円	①実際にテレワークを実施した職員の数 ②実施人数：17人 ③自宅から庁内のネットワークへアクセスが可能となり、新型コロナウイルス感染症等の影響で出勤に制限がされる場合での業務の効率化が図られた。
	2	秩父広域市町村圏組合特別負担金(消防費)	総務課	構成市町の消防・救急業務を担う秩父消防本部における新型コロナウイルス感染防止対策経費及び防疫等作業手当支給のための負担金を支出し、コロナ禍における消防・救急体制の安定化を図る	R3. 3. 1	R3. 3. 31	1,126,000	●特別負担金(構成市町村で按分率にて算出) 10,001,085円-301,085円×11.61%≒1,126,000円	①消防職員の評価 ②負担金の交付により感染防止対策物品の購入 ・リユース型感染防止衣 140セット×27,280円=3,819,200円 ・特殊勤務手当(防疫手当) 696,000円 ・パーティション 1,460,800円 ・布団 67セット×@24,255円=1,625,085円 ・庁舎仮眠室、シャワー室改修工事設計業務委託 2,400,000円 ③救急出動時や仮眠時等において、消防本部職員の新型コロナウイルス感染症の感染リスクの軽減を図ることができた。
	3	行政区公会堂等避難環境整備	総務課	地域(行政区)の公会堂を避難所として活用することで、災害発生時の避難者を分散化し3密を回避	R2. 10. 13	R3. 3. 31	25,733,532	●毛布 4,400円×640枚=2,816,000円 ●アルコール消毒液500ml 877.8円×240本=210,672円 ●LED付きラジオ 5,280円×52個=274,560円 ●体温計(非接触) 6,050円×52個=314,600円 ●パーティション 31,350円×52個=1,630,200円 ●防災倉庫(26基) 9,168,500円 ●空調設備設置費用の補助(18件) 11,319,000円	①区長からの評価 ②各行政区の協力のもと、行政区の公会堂を地域避難所として活用することで、災害発生時の避難者を分散化し3密を回避することに期待できる。 ③避難時の感染拡大防止や近所の顔見知りの人と避難することができるため、安心を与えられる。
	4	避難所における感染防止対策用品の整備	総務課	避難所の感染防止対策用品を整備し、感染拡大防止を図る	R2. 5. 1	R2. 11. 10	6,321,226	●不織布マスク 98円×2,000枚=196,000円 ●消毒液(1ℓ) 770円×96本=73,920円 ●体温計(非接触) 7,700円×12個=92,400円 ●ハンドソープ(250ml×75本) 25,914円 ●避難所用パーティション 31,350円×180式=5,643,000円 ●使い捨て手袋(1箱80枚入り) 990円×20箱=19,800円 ●受付ブース用パーティション 550円×35式+3,310円=22,560円 ●大型扇風機(換気用) 10,296円×15台 154,440円 ●ブルーシート 627円×100枚=62,700円 ●フェイスシールド 169.4円×180枚=30,492円	①避難所開設訓練に従事した職員の評価 ②指定避難所において、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために役立てる。 ③避難所で、避難者や職員の感染拡大防止に有効である。
	5	避難所へのサーモグラフィの配備	総務課	避難所にサーモグラフィを配備し、発熱者の早期発見・感染拡大防止を図る	R2. 8. 11	R2. 8. 31	2,739,000	●サーモグラフィ 547,800円×5台=2,739,000円	①避難所開設訓練に従事した職員の評価 ②避難所や各施設において、発熱者の早期発見に役立てる。 ③受付などに時間がかかる際の、発熱者の早期発見に有効である。
	6	避難方法に関するパンフレット作成	総務課	新型コロナウイルス感染症に対応した新たな避難行動の周知・啓発	R2. 8. 11	R2. 8. 27	195,800	●避難方法パンフレット(4,500部) 195,800円	①住民の評価 ②新型コロナウイルス感染症に対応した新たな避難行動について、住民へ周知する。 ③全戸配布としたことで、新型コロナウイルス感染症に対応した新たな避難行動について、住民へ周知するツールとして非常に有効である。
	7	次亜塩素酸水生成器の配備	町民生活課	アルコール消毒液が入手困難な場合の代替品を確保することで、感染防止を図る。庁舎のほか、学校・避難所等での利用及び飲食店等への提供も想定	R2. 5. 27	R2. 6. 15	200,000	●次亜塩素酸水生成器 200,000円×1台=200,000円	①担当職員による評価、原液の消費量で生成した量を確認 ②各課・局に次亜塩素酸水生成器の貸し出し・使い方の周知。使用する課・局で生成してもらい消毒作業を実施。令和3年10月18日時点で約8000生成。 ③公共の施設において、感染拡大の防止につながっている。
	8	避難所(長生荘)感染防止対策	福祉課	空調設備等の設置により、避難所における3密回避のための環境整備	R2. 8. 28	R3. 1. 28	2,788,280	●空調設備設置 1式(室内機2基、室外機1基(2連)) 2,697,200円 ●シルバー事務室網戸設置(3枚) 91,080円	①各事務所職員からの聞き取り ②エアコン：2基(廊下)、網戸：3枚(事務室) ③廊下を避難スペースとして活用することで、3密の防止と収容人数の拡大ができた。感染防止のための換気、またその際、蚊が入ることを防ぎ衛生も向上した。
	9	医療従事者用宿泊施設借上げ	健康福祉課(健康こども課)	宿泊施設を借り上げて、医療従事者の家族への感染防止を図る	R2. 4. 27	R3. 3. 31	1,200,000	●皆野病院 5,000円×60日×4名=1,200,000円	①事業者からの聞き取り ②町内医療機関(皆野病院) ③新型コロナ(疑い含む)患者の対応に従事する医療従事者の勤務環境改善と負担軽減につながった。

区分	No.	事業名	所管課	事業の目的・効果	事業始期	事業終期	事業費(円)	事業費の内訳	効果検証 ①効果の測定方法 ②事業の効果 ③事業の評価
	10	申告相談会場の3密対策	税務課	申告相談会場における感染防止対策	R2.9.1	R3.3.15	462,592	<ul style="list-style-type: none"> ●マスク 1,628円×13=21,164円 ●アルコール消毒液(本体) 990円×2=1,980円 ●アルコール消毒液(詰替) 880円×4=3,520円 ●体温計(非接触) 4,930円×2=9,860円 ●単三電池12本入り(体温計用) 998円×1=998円 ●使い捨て手袋 1,518円×5=7,590円 ●パーテーション 14,300円×6=85,800円 ●フロアスタンド(10本セット) 28,389円×2=56,778円 ●ビニールシート 20,460円×1=20,460円 ●換気用扇風機 18,480円×2=36,960円 ●呼び出しブザー(受信機10台セット) 175,780円×1=175,780円 ●加湿器 26,180円×1=26,180円 ●除菌スプレー(本体) 314円×3=942円 ●除菌スプレー(詰替) 1,380円×1=1,380円 ●除菌シート(本体) 728.2円×5=3,641円 ●除菌シート(詰替) 477.95円×20=9,559円 	①会場での感染防止対策の実施状況及び感染者の有無 ②購入物品により感染防止対策を実施することができ、申告相談会場における新型コロナウイルス感染者なし ③申告会場に購入物品を設置し、活用(飛沫防止、室内換気、消毒等)することで、会場来庁者の感染防止対策ができた。住民から感染対策が良くできていたという声もあった。
	11	新型コロナウイルス感染症防止対策奨励金	産業観光課	新型コロナウイルス感染症防止対策を講じる事業者に対し奨励金を支給	R2.8.19	R3.2.26	16,700,000	●50,000円×334事業所=16,700,000円	①交付件数及び事業者からの聞き取り ②R2.8.19から申請受付 交付件数:334件 ③町内事業所の6割を超える334件に交付した。事業者はマスク、消毒液、パーテーション等を購入し感染対策に役立ることができた。
	12	新型コロナウイルス感染症対策機器購入費補助金	産業観光課	店舗・事業所等における感染防止対策機器の購入費を補助	R2.8.19	R3.2.26	1,843,000	●新型コロナウイルス感染症対策機器購入費補助金 1,843,000円	①交付件数及び事業者からの聞き取り ②R2.8.19から申請受付 交付件数:11件(1件補助率2/3、上限30万円) ③多くの来客が見込まれる宿泊業、サービス業を中心にサーマルカメラ等の設置を促進し感染対策に役立ることができた。
	13	公共施設における感染防止対策用品・設備の整備	総務課 健康福祉課(健康こども課) 教育委員会	公共施設における感染防止対策用品の購入や施設設備の整備	R2.8.7	R3.3.30	4,097,029	【総務課】 <ul style="list-style-type: none"> ●足踏み式消毒器 22,880円×10基=228,800円 ●サーモグラフィ 547,800円×1台=547,800円 ●窓口用アクリルパネル(20枚) 534,600円 【健康福祉課(健康こども課)】 <ul style="list-style-type: none"> ●皆野学童保育所網戸設置 55,000円×2=110,000円 【教育委員会】 <ul style="list-style-type: none"> ●足踏み式消毒器 22,880円×24基=549,120円 ●網戸設置 23,283.3円×15=349,250円 11,385円×15=170,775円 ●アルコール消毒液 7,560円×9=68,040円 14,040円×5=70,200円 10,800円×16=172,800円 ●次亜塩素酸水(18ℓ) 10,800円×23=248,400円 ●換気用小型扇風機 19,800円×1=19,800円 ●大型扇風機 8,778円×8=70,224円 18,800円×1=18,800円 ●換気用工業扇 6,800円×1=6,800円 ●更衣室壁掛け換気扇 24,600円×3=73,800円 ●水中マスク(30枚入) 83,530円×1=83,530円 ●床面清掃用具 60,830円×2=121,660円 ●図書滅菌機 652,630円×1=652,630円 	【総務課】 ①担当者による評価 ②足踏み式消毒器:10基 サーマグラフィ:1台 アクリルパネル:20枚 ③施設における感染防止・感染拡大防止を図ることができた。 【健康福祉課(健康こども課)】 ①学童職員からの聞き取り ②網戸設置:2か所 ③コロナ禍のため、感染予防には換気が必要であり、網戸があることで常時窓を開けていても蚊が侵入するのを防ぐことができた。蚊を媒介する感染症予防もできた。 【教育委員会】 ①担当職員ききとり ②各感染対策物品の配置により、クラスター等の発生防止につながった ③公共施設での感染予防が図れた。
経済支援	14	地域公共交通高度化支援事業	総務課	取東後の地域の移動を支えるとともに、キャッシュレス化の推進及び利便性向上のため、地域交通機関が行う高度化事業(ICカード導入事業)に対し、沿線自治体(5市3町)で組織する協議会において支援	R3.3.5	R3.3.25	4,364,000	●皆野町負担 4,364,000円	①鉄道利用者からの評価 ②鉄道利用者における感染防止及び利便性の向上による利用者の増加。 ③導入中ではあるが感染防止及び利便性の向上につながる。
	15	弁当・日用品セット・生花等配付事業	健康福祉課(福祉課)	日用品等の購入・配付により、町内飲食店等の支援及び単身高齢者の生活支援	R2.6.16	R3.3.31	1,475,610	<ul style="list-style-type: none"> ●茶葉 1,000円×170=170,000円 ●衛生用品(マスク、ティッシュ他) 1,100円×170=187,000円 ●タオル 1,000円×170=170,000円 ●生花 1,000円×180=180,000円 ●菓子詰め合わせ 1,000円×180=180,000円 ●電子体温計 1,400円×200+1,210=281,210円 ●貼るカイロ、ショウガ湯 800円×180=144,000円 ●手指消毒液 950円×172=163,400円 	①対象者及びボランティアからの聞き取り ②80歳以上の単身高齢者の見守り訪問時に町内業者から購入した物品を配付 ③町内業者の売り上げに寄与した。単身高齢者の見守りと生活支援ができた。
	16	商店応援先払いチケット販売助成	産業観光課	プレミアム率50%の先払いチケット券を発行し、町経済の活性化を図る	R2.6.21	R2.12.31	12,000,000	<ul style="list-style-type: none"> ●チケット販売 20,000,000円×50%(プレミアム分)=10,000,000円 ●発行事務費 2,000,000円 	①参加店舗数及び事業者からの聞き取り ②参加店舗数:118店 ③小売、卸売、宿泊、建設、サービス業の3割を超える118店が参加した。売り上げを先払いで支払うことにより、緊急事態宣言で収入が急減した事業所の資金繰りを支援できた。

区分	No.	事業名	所管課	事業の目的・効果	事業始期	事業終期	事業費(円)	事業費の内訳	効果検証 ①効果の測定方法 ②事業の効果 ③事業の評価
	17	みんなのプレミアム商品券発行支援	産業観光課	プレミアム率20%の商品券を発行し、町経済の活性化を図る	R2. 10. 12	R3. 1. 29	36, 033, 668	●チケット販売 121, 140, 000円×20%(プレミアム分)=24, 228, 000円 ●発行事務費 10, 499, 816円 ●引換券発行 1, 305, 852円	①参加店舗数及び町民からの聞き取り ②参加店舗数：144店 ③小売、卸売、宿泊、建設、サービス業の4割強にあたる144店が参加した。プレミアム率20%のチケットを2400世帯以上が購入し、家計の支援と消費喚起に貢献することができた。
	18	キャッシュレス決済促進事業	産業観光課	キャッシュレス決済の導入促進により、新型コロナウイルス感染症等が流行しにくい環境を構築(秩父市・横瀬町・小鹿野町と共同実施)	R2. 12. 1	R3. 1. 31	25, 457, 938	●ボーナスポイント分 22, 457, 938円 ●事務管理費 3, 000, 000円	①キャッシュレス決済の取引額及び町民からの聞き取り ②取引額：CP前8百万円→CP中71百万円 892% ③キャンペーン期間中のキャッシュレス決済取引額は892%増加し、キャンペーン後のユーザー数は252%増加した。キャンペーンをきっかけに店舗、ユーザー共にキャッシュレス決済の利便性を実感でき利用促進につながった。
金融支援	19	中小企業振興資金	産業観光課	町内中小企業へ利子及び保証料の補助して事業継続を支援	R2. 4. 23	R3. 3. 31	505, 071	●利子補給金 158, 471円 ●信用保証料補助金 346, 600円	①融資総額及び事業者からの聞き取り ②R2. 4. 23から申請受付 融資総額：45, 300, 000円 ③低金利で手続きが迅速な融資を実行することで、売上が減少した事業者の資金繰りを支援し事業継続の支援につながった。
給付支援	20	子育て応援給付金	健康福祉課 (健康こども課)	臨時休校に伴う食費・光熱水費の増、就業制限等に伴う収入の減少を踏まえ、子育て世帯を対象に経済的支援	R2. 5. 29	R2. 11. 30	27, 450, 000	●0～中学生 293人×一律50, 000円=14, 650, 000円 ●高校生 256人×一律50, 000円=12, 800, 000円	①交付件数及び窓口の聞き取り ②給付件数：549件 ③0歳から中学生までの子ども(給食費無料化事業の該当者を除く)がいる家庭及び16歳から18歳までの子どもがいる家庭を対象に交付。経済的な面での支援として、「家計の支えになった」等の意見があった。
	21	新生児臨時特別定額給付金	健康福祉課 (健康こども課)	新型コロナ感染拡大に伴う食費・光熱水費の増、就業制限等に伴う収入減少の中、出生した子どもを養育する子育て世帯に対して給付金を支給して経済的支援	R2. 8. 7	R3. 3. 31	4, 700, 000	●47人×一律100, 000円=4, 700, 000円	①交付件数及び窓口の聞き取り ②給付件数：47件 ③国の特別定額給付金の対象外である新生児47人の保護者に給付。対象者からは「家計の支えとなった」等の意見があり、適正な家庭への経済支援を行うことができた。
	22	医療機関緊急支援事業	健康福祉課 (健康こども課)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止・収束に向け、最前線で取り組む医療機関への支援	R2. 8. 24	R3. 3. 31	6, 600, 000	●医療機関(7機関) 5, 350, 000円 ●歯科医療機関(5機関) 1, 250, 000円	①事業者からの聞き取り ②給付機関：12 ③院内の新型コロナ感染対策費に充当することができた。
	23	インフルエンザ予防接種費用助成	健康福祉課 (健康こども課)	高齢者等インフルエンザ予防接種事業により、高齢者等の重症化を予防し医療機関の負荷の軽減を図る	R2. 10. 1	R2. 12. 31	7, 386, 420	●高齢者インフルエンザ接種費 町負担分3, 070円×2406人=7, 386, 420円	①交付件数 ②給付件数：2, 406件 ③全額公費でワクチン接種ができた。
	24	高齢者施設等従事者PCR検査配付事業	健康福祉課 (健康こども課)	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底を図るため、重症化リスクの高い高齢者等が利用している施設従事者のPCR検査を実施	R3. 2. 22	R3. 3. 31	802, 318	●PCR検査キット 3, 069円×260個=797, 940円 4, 378円×1個=4, 378円	①検査実施件数及び事業者からの聞き取り ②件数：261件 ③検査結果(低リスク：246件、高リスク：0件、未実施：19件)施設内のクラスター発生予防として、職員の意識付けにつながった。
	25	農林産物販売促進補助	産業観光課	農林産物のお取り寄せ販売を促進するため、生産者を支援	R2. 8. 4	R3. 2. 28	3, 318, 341	●郵送料補助金(3, 420件) 3, 318, 341円	①参加店舗に聞き取り ②補助件数 3, 420件 交付金額 3, 318, 341円 ③参加店舗からは「需要が落ち込むことが懸念されたが、このような補助があり助かった」等の意見があった。消費者の購買意欲の向上及び新規顧客の獲得につながり、結果的に生産者支援につながったと想定する。
	26	中小企業応援給付金	産業観光課	町内中小企業・個人事業主の事業継続支援	R2. 6. 1	R3. 2. 26	23, 700, 000	●100, 000円×237事業所=23, 700, 000円	①交付件数及び事業者からの聞き取り ②R2. 6. 1から申請受付 交付件数：237件 ③持続化給付金の対象とならない事業者も含めて、町内事業所の4割を超える237件に交付した。新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した事業者の事業継続の支援となった。
	27	旅館業者緊急支援事業	産業観光課	新型コロナウイルス感染症による影響が続き、宿泊客が激減している旅館・民宿に対して、事業の継続と「新しい生活様式」への対応を支援	R2. 7. 22	R3. 3. 28	38, 144, 000	●事業継続支援(7件) 4, 800, 000円 ●魅力的な宿泊プラン造成支援 33, 344, 000円	①宿泊者数及び事業者からの聞き取り ②R2. 8からR3. 3の宿泊者数7, 492人 ③当地ならではの食材や体験を含めた魅力的な宿泊プランを造成し、7, 492人の宿泊があった。各施設では感染対策も徹底し、新型コロナウイルス感染症の影響で急減した宿泊事業者に対する事業継続の支援となった。
	28	バス・タクシー事業者緊急支援事業	産業観光課	日常生活や観光に不可欠なバス・タクシーの事業者に対し、車内の衛生環境確保に係る経費を支援	R2. 8. 26	R3. 1. 29	2, 600, 000	●緊急支援事業(5件) 2, 600, 000円	①交付件数及び金額、事業者からの聞き取り ②R2. 8. 26から申請受付 交付件数：5件 2, 600, 000円 ③新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した交通事業者の支援として、事業所の車両台数に基づき交付した。バス1台につき10万円、タクシー1台につき5万円補助し事業規模に応じた支援を行うことができた。
29	給食費無償化	教育委員会	臨時休校に伴う食費・光熱水費の増、就業制限等に伴う収入の減少を踏まえ、子育て世帯を対象に経済的支援	R2. 4. 1	R3. 3. 31	27, 814, 530	●給食費免除額 27, 814, 530円	①児童生徒1人あたりの免除額 ②幼・小 45, 100円(年額) 中学校 52, 800円(年額) ③子育て世帯の負担軽減が図れた。	

区分	No.	事業名	所管課	事業の目的・効果	事業始期	事業終期	事業費(円)	事業費の内訳	効果検証 ①効果の測定方法 ②事業の効果 ③事業の評価
	30	中学校修学旅行キャンセル料負担事業	教育委員会	旅程延期による修学旅行実施可能性の模索と、保護者の経済的負担の軽減	R3. 2. 1	R3. 3. 3	570, 632	●企画取消料 549, 632円 ●返金手数料 21, 000円	①生徒1人あたりの負担軽減額 ②企画取消料 8, 588円 返金手数料 500円 ③修学旅行を実施できなかったにもかかわらず負担が生じる事態を回避できた。
健康支援	31	在宅高齢者等健康づくり支援	健康福祉課(福祉課)	新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛による身体への影響を考慮し、町民の健康づくりを支援	R2. 10. 28	R3. 3. 31	298, 320	●ラジオ体操パンフレット(4, 000部) 74. 58円×4, 000=298, 320円	①住民からの声 ②広報(11月号)にあわせ全世帯に配布 ③毎日3時のラジオ体操の放送とともに住民の健康づくりの促進ができた。
	32	相談支援事業のICT環境整備	健康福祉課(福祉課)	MCS (MedicalCareSTATION) を導入することで「新しい生活様式」においても在宅医療・介護連携を円滑に行う環境を整備	R2. 10. 7	R3. 3. 31	423, 834	●携帯電話(5台) 53, 724円×5=268, 620円 ●電話通信料金(9月～2月分) 155, 214円	①職員からの聞き取り ②携帯電話5台 ③現場での職員間の情報交換が向上した。MCS(在宅医療・介護連携を円滑に行うシステム)については、今後秩父地域全体で広がっていく予定である。
	33	健康マイレージの拡充	健康福祉課(健康こども課)	自粛生活下において、ウォーキングの促進による町民の健康維持や一定歩数者へ地域振興券の配付し町民・町内事業者への支援	R2. 7. 1	R3. 2. 28	200, 000	●地域商品券 1, 000円×200枚=200, 000円	①交付件数及び窓口の聞き取り ②給付件数：200件 ③コロナ禍で自粛生活が続く中で、ウォーキングは運動不足解消につながった。「インセンティブがあることで散歩の動機づけになった」等の意見があった。
学習環境	34	授業時間確保のための夏季休業中の授業実施	教育委員会	授業時数確保のため夏季休業中に授業を実施するに当たり必要となる学習支援員等の配置	R2. 8. 1	R2. 8. 31	2, 006, 621	●皆野小学校(7人) 377, 270円 ●国神小学校(4人) 174, 115円 ●皆野中学校(1人) 71, 616円 ●給食センター(11人) 1, 383, 620円	①内部検証 ②夏季休業期間中の授業・給食の実施 ③給食の提供、学習支援員の配置等通常と変わらない学習環境を提供し、子どもたちの「学びの保障」に取り組んだ。
	35	園児のソーシャルディスタンス確保のための机等整備	教育委員会	園児のソーシャルディスタンスを確保に伴う1人用机を整備	R2. 6. 29	R2. 7. 10	714, 780	●皆野幼稚園1人用机・収納ワゴン 714, 780円	①内部検証 ②1人用机30台を導入 ③園活動での3密を解消した。
	36	学校給食共同調理場空調機増設	教育委員会	夏季開校に対応した共同調理場の環境整備	R2. 8. 27	R2. 9. 10	278, 000	●スポットエアコン購入費 278, 000円	①内部検証 ②スポットエアコン1台の購入 ③夏季休業時期の給食センター稼働が支障なく実施できた。
	37	小学校昇降口分散化	教育委員会	小学校昇降口の分散化による3密の回避	R2. 10. 26	R3. 3. 25	2, 996, 997	●皆野小学校 1, 078, 000円 ●国神小学校 943, 297円 ●三沢小学校 975, 700円	①内部検証 ②昇降口靴箱の改修 ③昇降口での混雑を解消した。
	38	学校施設における感染防止対策用品・設備の整備	教育委員会	感染防止対策の実施による学習環境の確保	R2. 8. 7	R3. 3. 30	4, 023, 613	●皆野小学校網戸(102枚) 1, 100, 000円 ●国神小学校網戸(42枚) 701, 800円 ●三沢小学校網戸(38枚) 432, 300円 ●皆野中学校網戸(119枚) 748, 000円 ●皆野幼稚園網戸(9枚) 295, 713円 ●三沢小学校空調 745, 800円	①内部検証 ②網戸設置：310枚 空調壁掛けエアコン設置：1基 ③換気と防虫の両立ができ、支障なく教育活動が実施できた。分散教室を設置し授業中の3密を解消できた。
	39	臨時休業等に対応した学習環境の整備	教育委員会	オンライン授業等に必要な機材を整備し、臨時休業等に対応した学習環境を整備する	R2. 10. 20	R3. 3. 31	19, 982, 726	●カメラ・マイク等 697, 136円 ●HDMIケーブル 234, 080円 ●タブレットバッグ 1, 084, 050円 ●大型提示装置(壁補強工事含む) 16, 377, 460円 ●Wifiルーター補助 1, 590, 000円	①内部検証 ②各学校大型提示装置の設置・遠隔授業に必要な機器の整備 ③臨時休業に備えたICT環境整備(家庭含む)が完了した。
	40	GIGAスクールタブレット整備	教育委員会	国主導のGIGAスクール構想に沿ったもの。児童生徒一人一台タブレットを整備することで学習の効率化やプログラミング教育の拡充を図る。	R2. 10. 20	R3. 3. 31	17, 596, 285	●小学校(112台) 11, 592, 847円 ●中学校(58台) 6, 003, 438円	①内部検証 ②児童生徒・教職員へ1人1台タブレットを配布し、ICTを活用した効率的な授業の取組を始めた。 ③GIGAスクール構想に則ったICT環境の整備ができた。
広報	41	町HPによる情報発信	みらい創造課	新型コロナウイルス感染症関連情報のHPによる情報発信	R2. 6. 18	R3. 3. 31	330, 000	●サイト更新・新規フォーム作成 330, 000円	①窓口等による聞き取り ②HPの新規ページやバナー、フォームの追加により情報の提供を行った。 ③記事等の迅速な更新により、町民へ適正な情報の発信が行えた。HP更新について、窓口等において意見等がなかったため、情報発信が効果的であった。
	42	みんなの企業支援かわら版の全事業所配付	産業観光課	国・県・町の事業者支援事業等をまとめ事業所へ情報提供	R2. 6. 1	R3. 1. 28	539, 982	●みんなの企業支援かわら版発行(7回) 539, 982円	①発行回数及び送付事業所数、事業者からの聞き取り ②R2. 6月から7回発行 ③町の「新型コロナウイルス対策応援パッケージ」に加え、国県の支援制度から事業者役に役立つ情報を簡潔にまとめた紙面を計7回発行した。町内事業所の7割を超える422事業所に送付し事業者支援に役立てることができた。

感染防止	73, 313, 620 円
経済支援	79, 331, 216 円
金融支援	505, 071 円
給付支援	143, 086, 241 円
健康支援	922, 154 円
学習環境	47, 599, 022 円
広報	869, 982 円

総事業費	345, 627, 306 円
臨時交付金	335, 262, 000 円
一般財源	10, 365, 306 円